

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|-----------------|---|---|---|---|-----------------|
| 補助事業名 | 日出生台演習場関連公共用施設（交通施設：上旦線）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 九重町長 | | | | | | |
| 実施場所 | 大分県玖珠郡九重町大字右田 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 本路線は、現況幅員が狭いことに加え（部分的に3.0m未満）急カーブも多いため、離合困難等通行に支障を来していた。 このため、未改良区間の道路改良拡幅工事を実施し、道路整備を行うことで、交通の円滑化と住民の利便性の向上を図ることを目標とする。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 道路改良舗装工事 延長L=132.0m、幅員W=5m | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成26年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 26年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 円 40,813,200 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 40,813,200 |
| | 交付金額 | 39,600,000 | | | | | 39,600,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 道路改良拡幅工事を行ったことにより、離合が容易になった。また、地域住民へアンケートを行ったところ、「離合できるようになって、安全面がよくなった。」などの意見が寄せられ、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。 周知については、工事説明の際に調整交付金事業で実施することを説明した。また、広報このえ6月号により、実施を報告した。 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|------------|--|--|--|--|------------|
| 補助事業名 | 日出生台演習場関連公共施設(教育文化施設：町立小学校冷暖房機)整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 九重町長 | | | | | | |
| 実施場所 | 大分県玖珠郡九重町 飯田小学校 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 飯田地区は、高原で冬は積雪、気温低下、また、夏期は気温が上昇するなど、厳しい気象条件である。小学校においては、夏冬の教室温度の調整が困難なことから、児童の集中力の低下がみられるなど、学習環境の整備に苦慮している。 このため、空調機器の整備を行い、児童が授業に集中出来る学習環境を整える。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 普通教室 6台 図書館1台 パッケージエアコンの設置 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成26年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 26年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 7,223,000円 | | | | | 7,223,000円 |
| | 交付金額 | 6,429,000円 | | | | | 6,429,000円 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>学校教諭より、授業中の集中力が増し、学習活動も活発になったとの報告があり、学習環境の整備が図られた。</p> <p>地域住民への周知の方法としては、九重町の広報誌への掲載(5月号)、工事中の看板への掲載、冷暖房機へのラベル貼付、PTA総会での報告を行った。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|-------------|--|--|--|--|-------------|
| 補助事業名 | 日出生台演習場関連公共施設(教育文化施設：飯田小学校外2校遊具改修)整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 九重町長 | | | | | | |
| 実施場所 | 大分県玖珠郡九重町 飯田小学校・南山田小学校・東飯田小学校 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 飯田・東飯田・南山田小学校に設置されている老朽化した遊具や安全基準を満たしていない遊具を撤去し、学校から要望のあった遊具を設置し、児童が安全で安心して利用出来る教育環境を整えるものである。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 遊具施設整備 一式 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成26年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 26年度 | | | | | 計 |
| | 事業費 | 21,114,000円 | | | | | 21,114,000円 |
| | 交付金額 | 21,000,000円 | | | | | 21,000,000円 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>遊具の安全に関する規準に適合した遊具整備を行うことで、不必要な危険：ハザード(ボルトの突起・障害物等)がなくなり、児童が安全に利用出来る教育環境の整備が行えた。整備後に学校側から、普段は、外で遊ばなかった児童も、外で遊ぶようにもなり、集団活動の中で順番を守って利用するという規範意識の醸成にも繋がっているとの報告を受けた。</p> <p>地域住民への周知の方法としては、九重町の広報誌への掲載(5月号)、工事中の看板への掲載、設置遊具へのラベル貼付を行った。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|------------------|----------------|-----------------|-----------------|---|------------------|
| 補助事業名 | 特定防衛施設周辺整備調整交付金（交通施設：四季彩ロード線）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 九重町長 | | | | | | |
| 実施場所 | 大分県玖珠郡九重町大字町田 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 四季彩ロード線は経年劣化による表層の傷みが激しいことから、舗装補修工事を実施し、道路利用者の安全を確保し、利便性の向上を図る。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 舗装補修工事 延長L=11,837.0m、幅員W=7m | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成18年度～平成26年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 18～23 年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | | 計 |
| | 事業費 | 円 195,289,050 | 円 6,262,200 | 円 39,110,400 | 円 24,060,240 | 円 | 円 264,721,890 |
| | 交付金額 | 193,145,000 | 5,855,000 | 37,973,000 | 24,000,000 | | 260,973,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>舗装補修が完了したことにより走行の安全が確保された。また、地域住民より「道路の轍が減り、走行しやすくなった」などの意見が寄せられており、生活環境の改善に寄与することができた。</p> <p>工事中の立看板及び町広報誌で特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを記載し、地域住民へ周知した。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 無 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
 2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。